

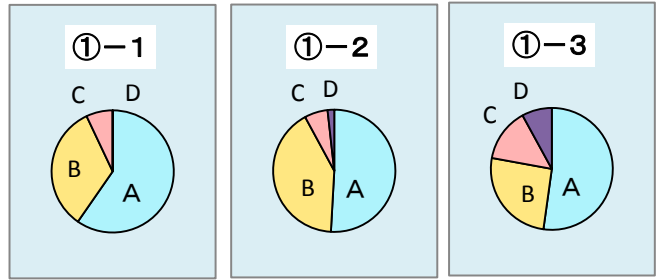
児童生徒アンケート

○実施日 平成29年6月8日～6月14日

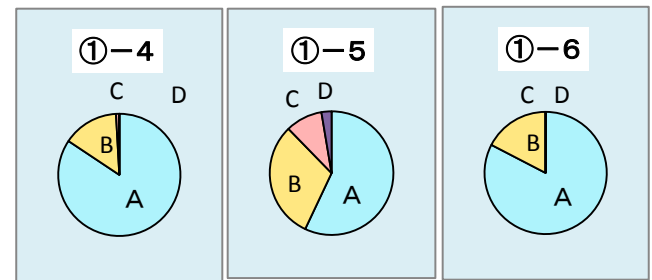
《児童生徒》アンケート			評価	17前期
確かな学力保障	①-1	勉強したことが分かっている。	A	59.1
			B	33.0
			C	7.0
			D	0.0
	①-2	家の人に言われなくても、毎日進んで宿題や自主学習をしている。	A	50.4
			B	40.9
			C	6.1
			D	1.7
	①-3	毎日10分以上(1週間で1時間以上)本を読んでいる。	A	51.3
B			25.2	
C			13.9	
D			7.8	
豊かな人間形成	①-4	友だちと協力し合いながら、楽しく学校で生活している。	A	84.3
			B	14.8
			C	0.9
			D	0.0
	①-5	自分の“よいところ”がわかっている。	A	56.5
			B	30.4
			C	9.6
			D	2.6
	①-6	友だちを大切にしている。	A	82.6
B			17.4	
C			0.0	
D			0.0	
健やかな心身支援	①-7	相手を見て、自分からあいさつをしている。	A	71.3
			B	26.1
			C	2.6
			D	0.0
	①-8	時計を見て、時間を守って生活している。	A	47.8
			B	47.0
			C	4.3
			D	0.0
	①-9	チャイムが鳴った時には席についている。	A	53.9
			B	37.4
			C	6.1
①-10	くつばこ、ロッカー、つくえの中をきれいにしている。	A	52.2	
		B	40.9	
		C	5.2	
		D	0.0	
①-11	たくさん身体を動かしている。	A	68.6	
		B	27.0	
		C	3.5	
		D	0.9	

学校管理	①-12	学校が楽しいですか。	A	83.5
			B	13.9
			C	2.6
			D	0.0

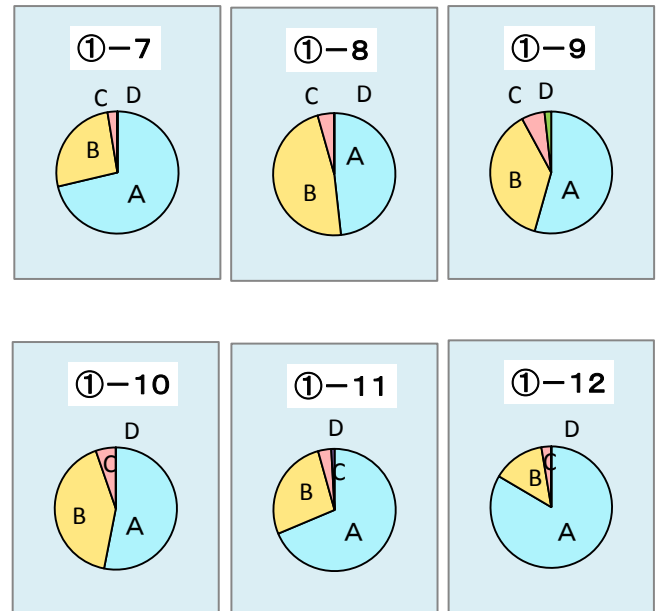
確かな学力保障



豊かな人間形成



健やかな心身支援



* 100%に達していない項目は、「無回答」の回答があるためです。

保護者アンケート

○実施日 平成29年6月8日～6月14日

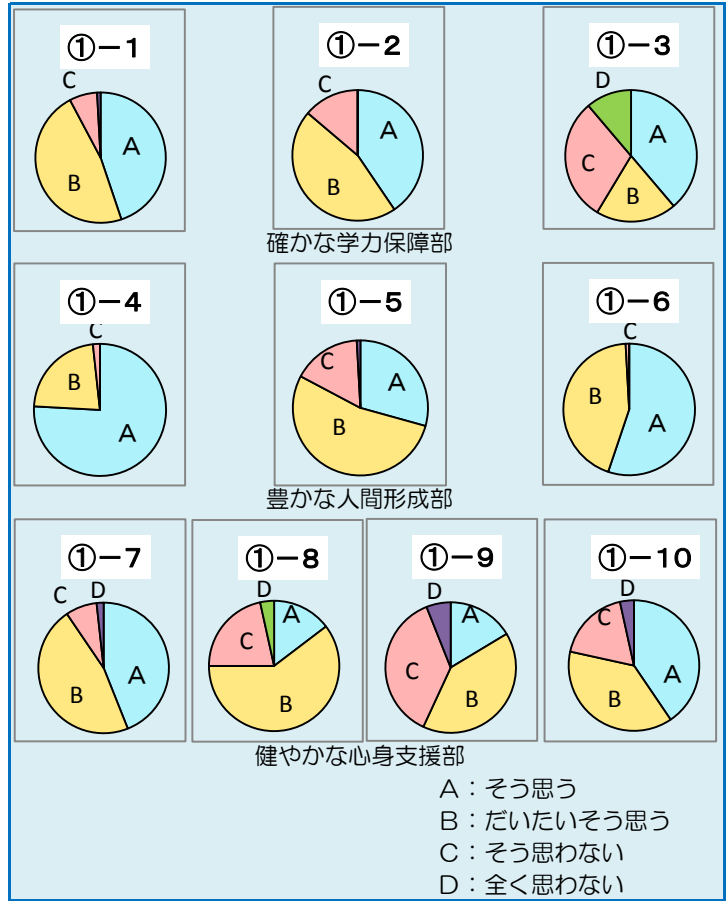
第1回保護者アンケートにご協力いただきまして誠にありがとうございます。保護者の皆様のご協力を心から感謝いたします。集約結果を十分に検討し、今後のドバイ日本人学校の教育活動充実のために生かしていきたいと思っております。

①子どもの様子

保護者の方から見たドバイ日本人学校の子どもたち
～今年度初めてのアンケート～

【確かな学力保障部】
各教科の基本的な内容を身につけているかは、⑦-7の通り、A・B評価合わせて92.2%となっており、ほぼ達成されている。また、家庭学習の習慣が身につけているかは、⑦-2の通り、86.2%の方が定着していると答えており、概ね達成できたと考える。しかし、昨年度後期から5%程下がっていることを踏まえ、学年担任、教科担任が、宿題の内容や量等を再検討し、児童生徒がより主体的かつ継続的に取り組むことができるものに改善していく。
読書習慣については、⑦-3の通り、A・B評価の合計が58.6%となり、前年度後期の結果よりも下がった。この項目については、今後とも重点的に取り組んでいく。これまで、本校では朝読の活動を全校挙げて取り組んできた。毎日読書に取り組んでいる児童生徒は保護者アンケート結果よりも高くなっている。今後は、家庭における読書習慣定着に向けた支援にも力を入れていきたい。これまでも図書室整備や読み聞かせ等、保護者の皆様のご協力をいただきながら進めてきた。昨年度からデータの電子化にも取り組み、より本が借りやすい環境を作ってきた。今後も朝読書や各教科での図書室の活用を推進するとともに、読書環境の整備と蔵書の充実を行うなど、読書への関心・意欲を高める努力を継続していく。

①子どもの様子			評価	17前期
確かな学力保障部	①-1	各教科の基本的な内容を身につけている。	A	44.8
			B	47.4
			C	6.9
			D	0.9
	①-2	家庭での学習習慣（宿題や自主学習等）を身につけている。	A	40.5
			B	45.7
			C	13.8
			D	0.0
	①-3	読書習慣（毎日10分以上または1週間に1時間以上）を身につけている。	A	38.8
			B	19.8
			C	30.2
			D	11.2
豊かな人間形成部	①-4	友達となかよく、楽しく生活している。	A	75.9
			B	22.4
			C	1.7
			D	0.0
	①-5	自分に自信をもっている。	A	29.3
			B	53.4
			C	16.4
			D	0.9
	①-6	友達に思いやりをもって接している。	A	55.1
			B	44.0
			C	0.9
			D	0.0
健やかな心身支援部	①-7	すすんであいさつをしている。	A	44.0
			B	46.5
			C	7.8
			D	1.7
	①-8	時間のけじめをつけて生活している。	A	14.7
			B	60.3
			C	21.6
			D	3.4
	①-9	整理整頓に気を付けて生活している。	A	16.4
			B	40.5
			C	37.1
			D	6.0
①-10	たくさん身体を動かしている。	A	40.5	
		B	37.9	
		C	18.1	
		D	3.4	



【豊かな人間形成部】
各項目のA・B評価の合計結果は、全ての項目で80%を越えており、高い数値を示している。⑦-4「友達となかよく、楽しく生活している」では98.3%、⑦-6「友達に思いやりをもって接している」では99.2%となっている。これは、日頃の学級活動や委員会活動を基盤として、互いに協力し合って生活する意識が高まり、自治的な生活ができてきていることによる。特に、三人行事の一つである音楽発表会において、「つながり合い」を大切にして、取組を進めてきたことの成果と言える。
昨年度からの課題として取り組んでいる⑦-5「自分に自信をもっている」については82.7%となり、昨年度と比べ4.8%ほど下がっている。2学期に行う熱沙祭、人權週間、現地校交流活動を通して、さらに自分の良さに気づき、互いに認め合う場面を設定していく。

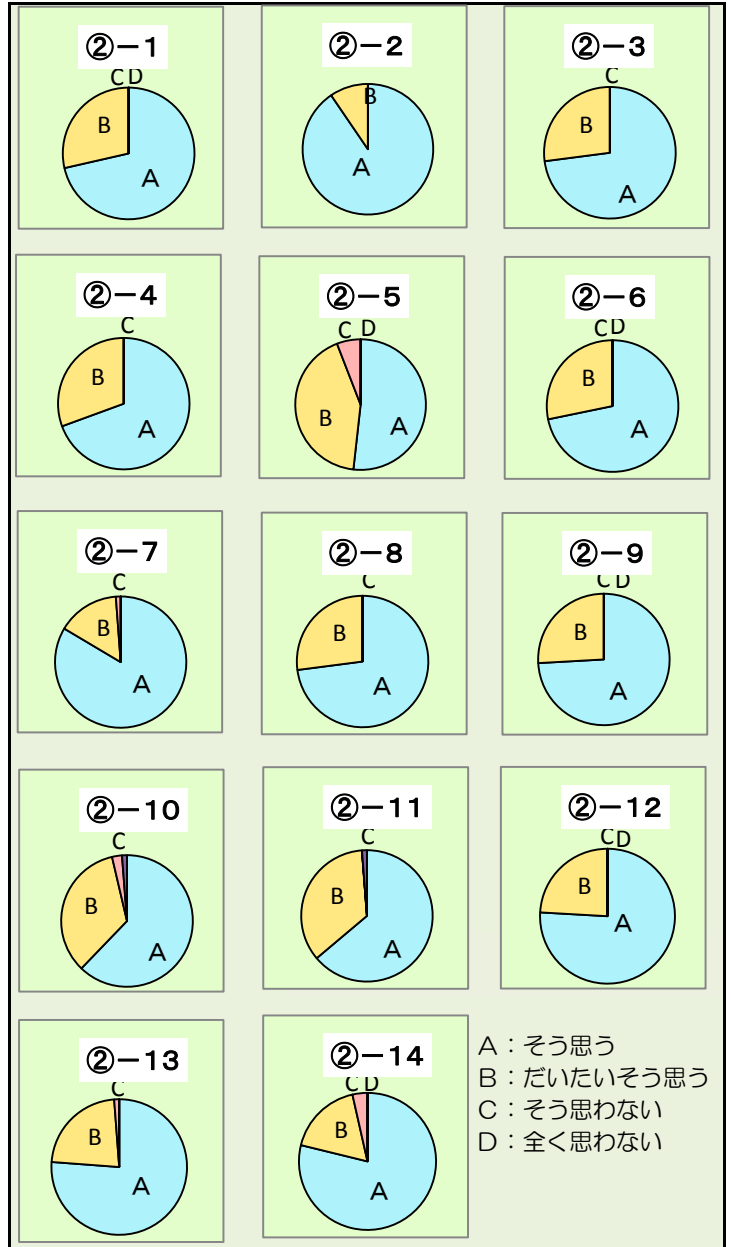
【健やかな心身支援部】
⑦-7「すすんであいさつをしている」の項目ではA・B評価の合計が90.6%と高い数値を示している。今後も朝のあいさつ運動を通じてこの数値を100%に近づけていくように努めたい。⑦-8「時間のけじめをつけて生活している」の項目ではA・B評価の合計が75%、C・D評価の合計が25%と全体の4分の1が時間への意識が低いことが分かる。2学期にはノーチャムデーを設定し、各自で時計を見て行動する機会を設けることで、家庭でも時間を見て計画的に物事を進めることができるように支援していく必要がある。⑦-9「整理整頓に気を付けて生活している」の項目でもA・B評価の合計が56.9%、C・D評価の合計が43.1%と約半数の児童・生徒が整理整頓に関して課題があることが分かる。今年度の月の生活目標に設定されており、委員会とタイアップするなど整理整頓の呼びかけやチェック体制を整え、継続的に行っていく必要性を感じる。⑦-10「たくさん身体を動かしている」の項目ではA・B評価の合計が78.4%となっている。ドバイという暑くて外で身体を動かす機会の少ない環境の中で、さらに子ども達の運動機会向上を狙い、効果的にさわやかタイムや部活動(中学部運動部)、スポーツクラブ(小学部)を活用し、積極的に運動に取り組むことができるように支援していく。

②学校の教育活動

ほぼすべての項目でA評価、B評価あわせて約90%以上
今後への継続・推進 「学習環境作り」やや課題あり

学校の教育活動について、今年度もすべての項目でA評価、B評価をあわせて90%以上に達している。保護者の皆様や日本人会等のご理解とご協力の下に、円滑に教育活動を実施してきた成果だと考えられる。②-5「きれいで落ち着いた学習環境づくり」の項目が、昨年度後期の結果より高くなっているが、他の項目に比べてやや低い。今後も、日常的に補修や清掃を行い、利便性を高めながらできる限りの対応を進めていく。また、②-7「児童生徒の心の教育のために努力している」の項目も昨年度よりは高くなっているが、今後、更に道徳教育の充実を図り、今年度から人権旬間と名称を変え、人権について考える取組の期間を3週間に拡大したので、よい学習の機会としていきたい。

②学校の教育活動		評価	17前期
②-1	学校は全体懇談会等で教育方針をわかりやすく伝えている。	A	69.8
		B	27.9
		C	0.0
		D	0.0
②-2	学校は授業及び学校行事を参観する機会を適切に設けている。	A	88.4
		B	9.3
		C	0.0
		D	0.0
②-3	アンケート等を行い改善に努めている。	A	72.1
		B	26.7
		C	0.0
		D	0.0
②-4	児童生徒の安全確保に心がけ、努力している。	A	68.6
		B	30.2
		C	0.0
		D	0.0
②-5	きれいで落ち着いた学習環境づくりのために努力している。	A	51.2
		B	41.9
		C	5.8
		D	0.0
②-6	児童生徒のことについての連絡や相談に適切に対応している。	A	70.9
		B	27.9
		C	0.0
		D	0.0
②-7	たより・HP等で、学校、学年(学級)の取り組みをよく伝えている。	A	82.6
		B	15.1
		C	1.2
		D	0.0
②-8	児童生徒の学力向上に向けて努力している。	A	72.1
		B	26.7
		C	0.0
		D	0.0
②-9	朝読書や読み聞かせ等、読書教育充実のために努力している。	A	73.3
		B	25.6
		C	0.0
		D	0.0
②-10	児童生徒の心の教育のために努力している。	A	59.3
		B	32.6
		C	2.3
		D	1.2
②-11	子供の間違った行動には適切に指導している。	A	61.6
		B	33.7
		C	0.0
		D	1.2
②-12	「あいさつ・じかん・くつならべ」の達成のために努力している。	A	73.3
		B	23.3
		C	0.0
		D	0.0



自由記述【評価理由・意見・要望等】

保護者の皆様からいただいた自由記述(評価理由・意見・要望等)について、「毎朝、楽しそうに学校に通っている」「先生方に熱心に接していただきいきいきしている」等、多くの肯定的なご意見・評価があり、大きな励みとなった。一方、課題点としての意見をまとめると、以下のように大別される。

(1) 学習について
(2) 施設・設備について

(1) 学習について
「毎日本を読んでいる」「自主学習の時間を自分で意識して持つようになった」「自分なりにノート作りを工夫するなど、授業内容をしっかり理解しようと努力しているようだ」等、自主的に学習に取り組む姿勢が育っているという意見がある反面、「宿題や習い事でその日の達成感がある様子で、なかなか自主学習が進まない」「ゲームやテレビが少し多くなってしまいがちだ」「スマホでYOUTUBE、LINE三昧である」など、特に家庭での自主学習の取り組みの様子についてのご意見も頂いた。発達段階に応じて、教科担当で家庭学習の内容や取り組み方を検討していきたい。

(2) 施設・設備
「以前よりも改善しているが、図工家庭科室がまだまだ清潔とは言えないと思う」「保護者ボランティアでも募集して年に数回でも大掃除してほしいか」「図工家

②-13	児童生徒の体力向上に向けて努力している。	A	74.4
		B	22.1
		C	1.2
		D	0.0
②-14	現地校交流・現地理解講座等を通して児童生徒の国際性を育てている。	A	77.9
		B	17.4
		C	3.5
		D	0.0

アンケートへのご協力、大変ありがとうございました。
 今後も本校学校教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

家庭科室の調理器具等が古かったり、衛生的にも定期的に新調するか各家庭で状態の良い物など寄付を募るといいのではないか」という、建設的なご意見を頂きました。今後、日常的に図工家庭科室の清掃に力を入れ、家庭科で使用する調理器具についても新しいものを随時購入するよう計画的に進めていく。現在、学校運営理事会で、現幼稚園教室と図工家庭科室を合わせて二つに分けるという間取り変更と改装を計画中です。その際、新しい調理器具（IHコンロなど）を導入することも考えており、子どもたちが衛生的な環境で安全に学べる環境を順次整備していきたい。